

作者について書いたので読んでね!! (書名をいれよ)

短歌五首

二年()組 名前

① それぞれの歌に詠まれている情景や心情を想像して簡潔に書こう。
表現の特徴も見付けよう。 1尺30cmなので60cm 「のくり返しで、やわらかさを出している」

「写生句」「写生歌」が代表作。夏目漱石と親友です。結核で34歳で亡くなりました。面白い男だったそうです。

正岡子規の短歌 くればなれの二尺 伸びたる 薔薇の芽の 針 やはらかな 春雨の ふる 降りほぎ、みずみずしい 感じだ。 体言止り

子規を尊敬しています。医者でもありです。死にたい母「連作」が有名。

斎藤茂吉の短歌 最上川の上 空にして 残れる はいま だうつくし 虹の断片 やはり美しい。 疑問・反語の助詞(くればなれ) 二句切れ

中学生から短歌を詠んでいました。英文科専攻。オシロ、自然を詠むのが上手!!

若山牧水の短歌 白鳥は 哀しからず や 空の青海 の めを にも 染まず た だ よ ふ、 海の上を 漂 っている。 一面の青の中 の 白、 色彩の対比

若手出身。三行書きのスタイルが独特。生活苦を詠んだものが多い。26歳で結核で亡くなる。

石川啄也の短歌 不來方のお城 の 草 に 寝 ころびて 空に吸 入れし 十五の心 体言止り 寒いとあなたかたの言葉の対比

現代の歌人。会話や口語を用いた天才!! 「サラダ記念日」が有名。佐佐木幸綱に学ぶ。

俵万智の短歌 寒いね と 話 かければ 寒いね と 答 える 人 の いる あなた かさ 冬の ある 日、 寒いね と 私 が 話 しかけると、 寒いね と 答 え こ ね た。 寒い 中 にも、 言葉 を お互 に か り せ る 相 手 が い る こ の あ た た か さ が 感 じ ら れ た。 会話を合んだ口語で書かれています

- ③ 五首の中から一首を選び、自分の感想を書きましよう。
 - 条件一 選んだ短歌の中の言葉を取り上げて、想像できる情景や心情を書くこと。
 - 条件二 条件一で想像した内容について、感じたことや考えたことを具体的に書くこと。
- 選んだ短歌に○を付けましよう。(正岡子規・斎藤茂吉・若山牧水・石川啄木・俵万智)

選んだ短歌

草わかば色鉛筆の赤ま粉のちるがいとしく 寝て削るなり

作者 北原白秋

感想

「草わかば」という言葉から、私は五月の新緑の季節と想像しました。まだ芽はえなばかりのやわらかな黄緑色の

上に、「赤ま粉」の赤ばらる、その緑と赤の鮮烈な対比が

美しい歌だと感じました。また、「寝て削る」ことによって、

作者と対象の距離が近くなり、うっとりとして眺めている様子が

浮かびました。ちなみに、私も実際にやってみたら、母に「ちゃんとそういって書いてね」といわれてしまいました。

条件を確認してね!! 「扉の短歌五首」や、ワークの「名歌鑑賞」から選んでもいいよ。